



# 草津商工会議所中期計画 概要版（平成30年度～平成34年度）

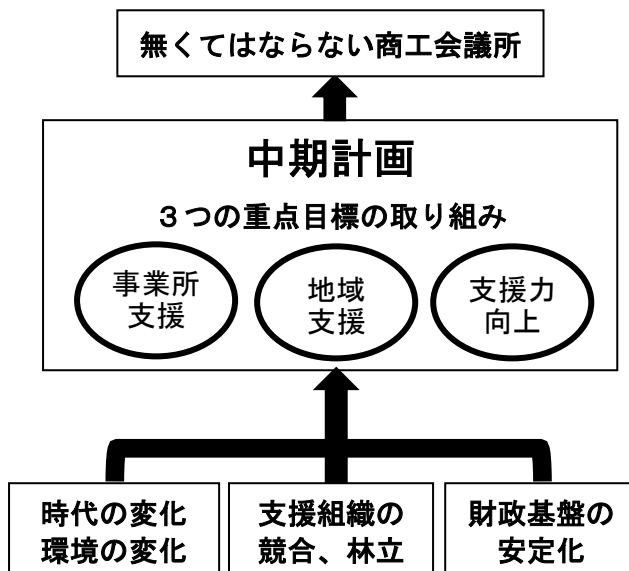
## I. 中期計画策定の経緯

- ①時代の流れとともに地域経済を取り巻く環境が変化  
⇒事業所ニーズの多様化と高度化への対応
- ②商工会議所と同様な支援組織の林立  
⇒差別化を図るための支援充実と支援の質向上
- ③会館移転等にもなう財政環境への影響  
⇒継続した支援を展開するための組織基盤の強化



従来のやり方、考え方からの脱却・転換により、  
時代の変化に柔軟に対応でき、地域の事業者から必要とされる商工会議所へ

### 【中期計画のスキーム図】



## II. 基本理念

無くてはならない商工会議所になる！

## III. 基本方針

変化に対応すべく、プロ意識を持った職員が、事業所の成長のために、  
新事業の創出とサービスの質向上にチャレンジする。  
～とりあえず、商工会議所へ行こう～

## IV. 3つの重点目標

### 1) 意欲の高い事業所をサポートする

- ①事業所への支援ロードマップの作成と共有
  - ・事業所支援ロードマップ（成長期）の作成
- ②支援ロードマップに応じた支援メニューの抽出
  - ・事業所支援のために活用できるメニューの抽出
  - ・産学連携や既存事業活用によるマッチング支援
- ③成果、成功のモデルづくり
  - ・経営発達支援計画の伴走型支援成功事例づくり
  - ・伴走型支援成功事例の周知と有効性のPR

### 2) おもしろい街づくりをデザインする

- ①地域の課題の特定と解決策の提言
  - ・産学連携フォーラムの立ち上げと勉強会開催
- ②地域や個店の魅力を伝えるための情報発信
  - ・既存イベントリニューアル検討、ノウハウマニュアル化
  - ・イベントや個店情報の発信
  - ・関係団体との連携強化、地域ブランド創出の取り組み
- ③交流の場の提供
  - ・産学フォーラム、異業種交流会の実施
  - ・アーバンデザインセンターびわこ・くさつとの連携

### 3) プロ意識を持った支援組織をめざす

- ①スキルマップの作成
  - ・求めるスキル抽出
  - ・スキルマップ作成と取り組み検証
- ②育成の仕組みの確立
  - ・OJT、OFF-JT
  - ・スキルマップに応じた研修受講計画の作成
  - ・様々な経験を積ませるための人事異動
- ③事業所情報、支援ノウハウの共有
  - ・経営相談初期対応マニュアルの作成及び改訂
  - ・業務マニュアルの作成及び改訂
- ④事業所と専門家を結ぶコーディネート力の強化
  - ・専門家データベース作成と共有
  - ・相談時初期対応力の強化
- ⑤支援に専念できる職場環境づくり
  - ・会館移転
  - ・会員事業所数拡大及び収益事業の検討、実施
  - ・本計画に対するPDCAの仕組み構築
  - ・事業のスクラップ&ビルド実施